

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公表番号】特表2007-502734(P2007-502734A)

【公表日】平成19年2月15日(2007.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-006

【出願番号】特願2006-523533(P2006-523533)

【国際特許分類】

**B 6 0 B 35/14 (2006.01)**

**B 6 0 B 35/18 (2006.01)**

**F 1 6 D 1/033 (2006.01)**

**F 1 6 D 1/06 (2006.01)**

【F I】

B 6 0 B 35/14 U

B 6 0 B 35/18 A

F 1 6 D 1/02 C

F 1 6 D 1/06 Q

F 1 6 D 1/06 S

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月26日(2007.2.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ホイールフランジ(2)を備えたホイールハブ(1)と、中央のボルト・ナット・結合部によりホイールハブ(1)に結合される回転ジョイント(3)とを備えた、駆動軸(4)を接続するためのホイールハブ・回転ジョイント・アッセンブリにおいて、

ホイールハブ(1)が、第1の直径D<sub>1</sub>を有するフランジ側の開口(22)と、第2の直径D<sub>2</sub>を有するジョイント側の開口(23)とを備えた中央の貫通部(16)を有しており、第2の直径D<sub>2</sub>が第1の直径D<sub>1</sub>よりも大きく、

フランジ側の開口(22)がボルト・ナット・結合部のボルト(19)またはねじ山付ピン(34)により貫通されており、かつ

ジョイント側の開口(23)に内歯列(17)が設けられており、該内歯列(17)に、回転ジョイント(3)のジャーナル(14)が、相応の外歯列(15)でもって係合する

ことを特徴とする、ホイールハブ・回転ジョイント・アッセンブリ。